

SAN-Ai

社会医療法人 三愛会 広報誌「さんあい」

Vol.36

55th
ANNIVERSARY
今日のひたむきを、明日も。



ひとに笑顔を ちいきに“愛”を
社会医療法人 三愛会

社会医療法人 三愛会 広報誌「SAN-Ai」 Vol.36 (2025年7月1日発行)

発行元/〒870-1151 大分市大字市1213番地 TEL.097-541-1311 社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター

社会医療法人 三愛会/www.san-ai-group.org/ 三愛総合健診センター/www.kenkou-oita.com



5月16日、チームカンファレンスで症例検討



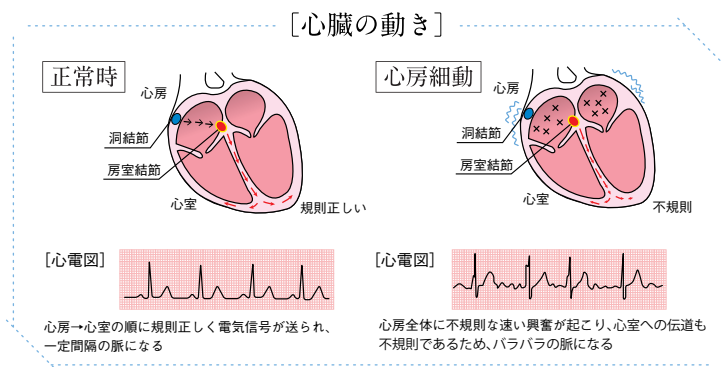
大分三愛メディカルセンター

脳神経外科

循環器内科

Brain × Heart

チームの活動



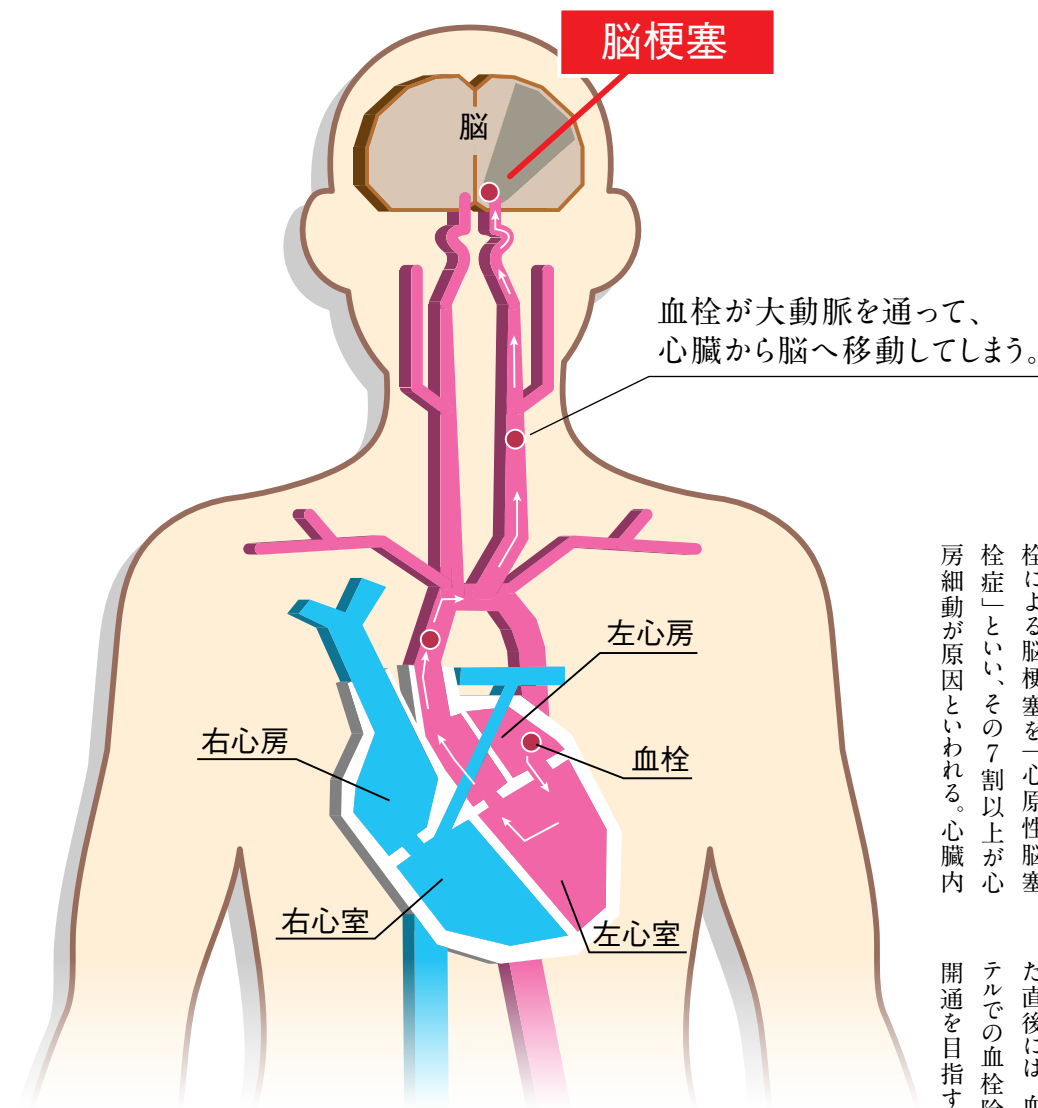
カンファレンスでは、2診療科の医師はもちろん、脳卒中リハビリテーション認定看護師を中心に、看護師や薬剤師などの職種も集まる。「チーム医療」を一つの強みに掲げる大分三愛メディカルセンターとして、重要な情報共有の場でもある。新人レベルの若手看護師たちもこういった場を経験し、検査・手術のみならず、病棟での入院生活まで長期を見据えて、患者中心のチーム医療の実現を目指す。

2013年9月、脳卒中センター開設。2021年12月に心臓カテーテルを開始。以降、大分三愛メディカルセンターの「脳神経外科」と「循環器内科」は順調にその体制を確立してきている。2023年夏、共通する原疾患（ある症状や合併症の原因となる根本的な病気）の多い2診療科がタッグを組んだ。院内での「ブレイン×ハートチーム」の誕生だ。潜在している疾患の早期発見や予防につなげ、多くの職種を巻き込み、カンファレンスで情報共有すること、お互いの専門分野の知識を得ている。2025年夏現在、脳神経外科の専門医は4名、循環器内科は5名。カテーテル症例も順調に数字を伸ばしており、「ブレイン×ハートチーム」は、大分三愛メディカルセンターの一つのブランドになりつつある。本見開きの写真は、2025年の5月に行われた「ブレイン×ハートチーム」のカンファレンスで、症例検討が行われた様子。薬剤師による、血栓に対する使用薬剤の提案・レクチャーから始まり、脳神経外科医による心房細動（左ページ図参照）の患者の症例が紹介され、約1時間の会議時間をいっばいに使用し、議論が交わされた。



脳

梗塞発症のリスクが
約5倍高いという事実



心 房細動のある人は、健康な人に比べて脳梗塞が約5倍、起りやすいというデータがある。心房細動によって心房内の血液が凝り固まり、血栓ができて、それが脳の血管に詰まってしまうためだ。脳梗塞を起こして初めて、心房細動があったとわかるケースも。

このように心臓内でできた血栓による脳梗塞を「心原性脳塞栓症」といい、その7割以上が心房細動が原因といわれる。心臓内

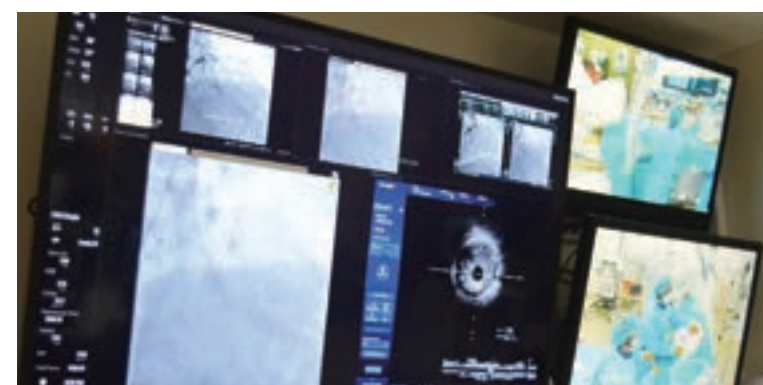
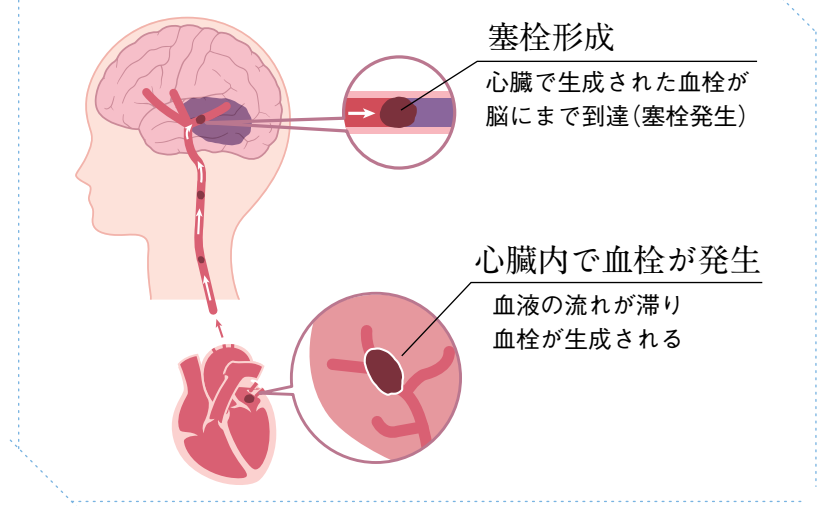
でできた血栓は大きく、脳の太い血管に詰まりやすいため、発症直後から意識障害や重度の半身麻痺、言語障害をきたすことが多く、急性期治療が重要となる。

脳 梗塞を起こした場合、まず脳神経外科で脳梗塞の治療を実施。脳の血管が血栓で詰まった直後には、血栓溶解薬やカテーテルでの血栓除去により、早期再開通を目指す。この治療によって、

完全に無症状にまで回復することもある。

その後、心房細動などの心疾患由来だと疑われた場合、循環器内科で心臓の検査を実施。心臓のエコー検査、心電図検査などを行った後、状況により抗凝固剤を使い、心臓内に血栓ができないようにする治療や、手術で心房細動の原因となる部分を直接焼き切る治療（カテーテルアブレーション）などを行っていく。

〔心原性脳塞栓症〕



2診療科による “カテ”

2021年に更新された血管造影装置（フィリップス・ジャパンAzurion7 B20/15）。放射線技術部内にある、いわゆる「アンギオ室」。この部屋には時折、脳神経外科医師と循環器内科医師が共に入ることがある。「ブレイン×ハートチーム」の連携の見せどころだ。

脳神経外科医師が脳血管造影を行うと、続いて循環器内科医師が心臓カテーテル検査を行う。脳と心臓をほぼ同時に検査・診断

することで、疾患の早期発見と早期治療を実現させている。写真は、2023年8月に初めて2診療科同時に行った際のもの。脳神経外科で病棟に入院した患者（アテローム血栓性脳梗塞）に対し、脳血管造影を行い、冠動脈病変も疑われたため、そのまま心臓カテーテル検査を行った症例。患者への負担も小さく、かつ迅速に脳と心臓の両方を確認できる、まさにチーム医療の真髄となる場面だ。

大分三愛メディカルセンター

脳神経外科

循環器内科

Brain × Heart team Doctors

循環器内科 医長

犀川 哲典

Saikawa Tetsunori

日本臨床検査医学会専門医
日本循環器学会専門医
日本不整脈・心電学会専門医
日本高血圧学会専門医
日本内科学会認定医

院長 / 脳卒中センター長

中山 尚登

Nakayama Hisato

日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医

循環器内科 部長

金子 匡行

Kaneko Masayuki

日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
心臓リハビリテーション指導士

副院長 / 循環器内科 統括部長

宮本 宣秀

Miyamoto Nobuhide

日本循環器学会認定循環器専門医
日本内科学会総合内科専門医
日本心血管インターベンション治療学会指導医
心臓リハビリテーション指導士

脳神経外科 医長

刘 茅 崇

Karukaya Takashi

日本脳神経外科学会専門医
日本定位機能外科学会所属

脳神経外科 部長

上杉 政司

Uesugi Seiji

日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医

循環器内科 医師

堀 真貴子

Hori Makiko

医学博士

循環器内科 医長

浦壁 洋太

Urakabe Yota

日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医
日本内科学会総合内科専門医

主な手術実績

〔循環器内科〕

- ・冠動脈造影(CAG)
- ・経皮的冠動脈治療(PCI)
- ・四肢の血管拡張術・血栓除去術
- ・経皮的シヤント拡張術・血栓除去術
- ・ペースメーカー植込み術

〔脳神経外科〕

- ・慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術
- ・機械的脳血栓回収術
- ・経皮的脳血管形成術
- ・脳血管内手術
- ・重症痙攣性麻痺治療薬髄腔内持続注入
- ・脊髄刺激装置植込術
- ・脳刺激装置植込術

脳神経外科 医長

祁内 博行

Kenai Hiroyuki

日本脳神経外科学会指導医
日本脳卒中学会専門医
医学博士

脳ドック

大分三愛メディカルセンターに隣接する三愛総合健診センターで実施
 脳神経外科の医師が脳に集中して危険因子を調べ上げる
 日本人の死因の第4位は脳卒中で
 寝たきりになる原因の疾患としては第1位
 脳梗塞や脳出血、くも膜下出血といった
 恐ろしい病気を未然に防ぐために、検査は肝要

[1つでも当てはまる方は受診を]



中高年以上の方



喫煙されている方



家族に脳卒中の既往歴がある方



高血圧や糖尿病、肥満、脂質異常症など、生活習慣病の方



動脈硬化、頭痛などが気になる方



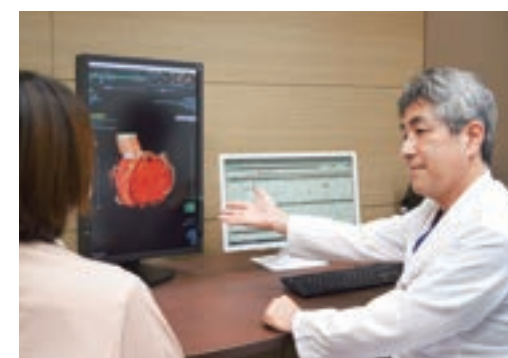
睡眠不足など不規則な生活をされている方



MRI装置
Canon Vantage Orian

検査項目

- ・問診
 - ・身体計測
 - ・心電図検査
 - ・尿検査
 - ・血液検査
 - ・肝機能検査
 - ・頭頸部MRI、MRA
 - ・動脈硬化検査(CAVI/ABI)
- (長谷川式簡易知能評価スケール)



X線CT装置(320列ADCT)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
Aquilion ONE/PRISM Edition

検査項目

- ・問診
- ・身体計測
- ・尿検査
- ・血圧/心拍数測定
- ・心臓CT検査(冠動脈CT)
- ・心臓超音波検査
- ・頸動脈超音波検査
- ・心電図検査
- ・動脈硬化検査(CAVI/ABI)
- ・血液検査
- ・循環器内科専門医による説明

心臓ドック

「心臓ドック」も三愛総合健診センターで実施
 大分三愛メディカルセンターの循環器内科医が
 心臓について知的に診察する
 心臓の病気はガンに次いで日本人の死亡原因の第2位
 早期発見・早期治療のために定期的に受けておきたい

[1つでも当てはまる方は受診を]



40歳以上の方



喫煙されている方



家族に心疾患の既往歴がある方



アルコールをよく飲む方



高血圧・高血糖・脂質異常症の方



睡眠不足など不規則な生活をされている方

回復期のケア 機能神経外科領域

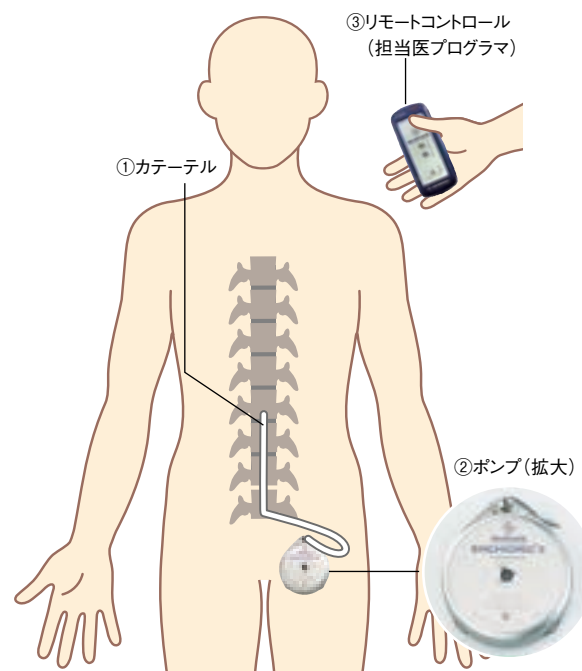
脳に関する病気は、発症してからの迅速な治療も当然重要だが、その後の後遺症や退院後の生活のことも考慮しなければならない。たとえば痙縮(けいしゅく：脳や脊髄の疾患の後遺症で表れることがあり、腕や足などの部位を動かしたくても、筋肉が突っ張ったり、かたくなってしまうもの※1)など、日常生活への支障も大きい。そういった回復期のフォローとなる分野の治療も注目を浴びている。大分三愛メディカルセンターでは、脳神経外科医・刈茅崇がその分野を担う。

ITB療法
バクロフェン持続髄注療法とは
 卒中、脳脊髄外傷、神経変性疾患、先天性・後天性脳性麻痺などによる痙縮(けいしゅく)とそれに伴う痛みに対する治療法。バクロフェンという薬を脊髄腔に注入することで、痙縮を緩和し、ADL(日常生活動作の改善)を目標とする。この治療はリハビリとの連携が重要で、当院では包括的に実施している。



※1) 痙縮の例
手のひらに爪が食い込んでいる状態

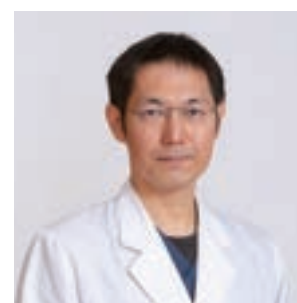
- ① カテーテルを通して、薬(バクロフェン)が自動的に少量ずつ出るしくみになっている。
- ② ポンプは腹部皮下に植込まれており、ポンプ内に薬液が入っている。
- ③ 担当医がリモートにして操作する。ポンプから薬が出る量や速度を調整することができる。電池寿命は約5年〜7年。



②ポンプ(拡大)

③リモートコントロール
(担当医プログラマ)

①カテーテル



機能神経外科専門 刈茅 崇

・DBS 脳深部刺激療法
・SCS 脊髄刺激療法

他にも機能神経外科領域には、さまざまな治療法がある。

脳ドック・心臓ドック
人間ドック・膵がんドックほか
各種健診・検診の対応



大分三愛メディカルセンター内
三愛総合健診センター
 OSMC 〒870-1151 大分市大字市1213番地

お問い合わせ・ご予約

TEL.097-542-6733 FAX.097-542-6797

受付時間 平日/10:00~17:00 土曜日/8:30~12:00

専門の医師による
治療相談受付中

機能神経外科領域の治療法になじみのない方に、医師が直接説明いたします。

- ・日程/応相談
- ・場所/院内もしくはオンライン
- ・対応医師/脳神経外科・刈茅崇
- ・費用/無料



社会医療法人 三愛会
大分三愛メディカルセンター
 OITA SANAI MEDICAL CENTER
 OSMC

お申し込み・お問い合わせ先

TEL.097-542-7404 (地域連携センター)

〒870-1151 大分市大字市1213番地

6年ぶりに開催された春の健康まつり

地域の病院・大分三愛メディカルセンターでは、1995年より地域貢献、健康増進として、看護の日・看護週間に合わせたイベント「春の健康まつり」を実施してきました。2020年以来、コロナ禍が続いて中止、昨年は雨天中止で、実に6年ぶり。5月11日

(日)トキハわさだタウンにて60名以上の病院スタッフが集合。骨密度測定などの健康チェックや医療相談、救急蘇生やAEDのデモンストレーション、子どもには「ちびっこ薬剤師体験」や救急車の体験など、お互いに笑顔の絶えない時間となりました。多くのメディア

も取材に入り、地域の皆さまの健康への関心が伺えました。



女性泌尿器科の診察室が工事完了

本誌34号(左記二次元バーコード参照)でも紹介した、花田麻里を中心とした女性泌尿器科プライバシーに配慮した診察をさらに充実させるため、4月から6月にかけて、院内診察室の改修工事を行いました。6月23日より、新たな環境で診察を開始しています。いわゆる「ウロギネ診察」とし

て、なかなか相談しづらい女性の泌尿器のお悩みのご相談に寄っています。



6月、改修工事完了直後の診察室

「女性に多い泌尿器の病気」
動画公開中



女性泌尿器を特集した
広報誌34号はこちら



たばるクリニック

所在地	〒870-1154 大分市大字田原936番地1の1
TEL	097-541-2345
病床数	19床
診療科目	外科・内科・消化器外科・リハビリテーション科 整形外科
サービス	訪問看護ステーション
HPアドレス	tabaru-san-ai.com



介護老人保健施設 たばる

(たばるクリニック併設)

TEL	097-542-4139
サービス	入所サービス、 短期入所療養介護(ショートステイ)、 通所リハビリテーション(デイケア)
HPアドレス	tabaru-san-ai.com/rouken



グループホームたばる

(たばるクリニック併設)

TEL	097-541-5298
サービス	入所サービス
HPアドレス	tabaru-san-ai.com/grouphome



介護老人保健施設 わさだケアセンター

所在地	〒870-1151 大分市大字市字大坪11番地の2
TEL	097-541-6655
サービス	入所サービス、 短期入所療養介護(ショートステイ)、 通所リハビリテーション(デイケア)、 訪問リハビリテーション
HPアドレス	wasada-care-center.com



有料老人ホーム さんさん

所在地	〒870-1151 大分市大字市566番地の3
TEL	097-529-5580
サービス	住宅型有料老人ホーム (三愛学童「アイ・ステップ」併設)

さんあいヘルパーステーション

(有料老人ホームさんさん内)

TEL	097-529-5582
サービス	訪問介護、介護予防訪問介護

〔社会福祉法人 三愛会〕

特別養護老人ホーム そうだ藤の森

所在地	〒870-1123 大分市大字寒田202番地
TEL	097-567-8822

天領ガーデン・ふれあい館

所在地	〒870-1143 大分市大字田尻高尾783-1
TEL	097-578-7122

特別養護老人ホーム 天領ガーデン

(天領ガーデン・ふれあい館内)

TEL	097-574-7500
-----	--------------

〔社会医療法人 三愛会〕

大分三愛メディカルセンター・三愛総合健診センター

所在地	〒870-1151 大分県大分市大字市1213番地
TEL	097-541-1311
FAX	097-541-5218
病床数	190床
診療科	脳卒中センター、消化器病・内視鏡センター、 運動器センター、救急外傷センター(ER)、人工透析センター、 画像診断センター、リハビリテーションセンター、 救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・ 乳腺外科・大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・ 泌尿器科(人工透析)・形成外科・内科・総合診療科・ 消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病内分泌内科・ リウマチ科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科・ 皮膚科・病理診断科・麻酔科
専門外来受付	8:15～11:00/13:30～16:00 ※土曜日は、新患の方のみ 8:15～10:00となります。 ※診療開始時間は診療科によって異なります。
休診日	日曜日・祝日・土曜日午後 ※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。
認定施設	二次救急指定病院、 大分DMAT指定病院、DPC対象病院、 日本医療機能評価機構認定病院
HPアドレス	san-ai-group.org



介護保険相談センター さんあい

(大分三愛メディカルセンター内)

TEL	097-542-7409
サービス	居宅介護支援、介護予防居宅介護支援

三愛訪問看護ステーション

(大分三愛メディカルセンター内)

TEL	097-541-7007
サービス	訪問看護、介護予防訪問看護

のつはる診療所

所在地	〒870-1203 大分市大字野津原906番地の1
TEL	097-588-1311
診療科目	外科・内科・整形外科・循環器内科・リハビリテーション科
病床数	19床
サービス	通所リハビリテーション(デイケア)、 介護保険相談センター
HPアドレス	notsuharu-san-ai.com/



三愛呼吸器クリニック

所在地	〒870-1143 大分市田尻419-1
TEL	097-541-2588
診療科目	呼吸器内科・内科
サービス	呼吸リハビリテーション
HPアドレス	kokyu-oita.com

